

令和2年3月12日

1・2年次保護者各位

市立函館高等学校長

佐竹 卓

分散登校日等のお知らせ

早春の候 保護者の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本校の教育活動の推進に対し、ご理解とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

さて、本校では他の道内の公立高校と同様に3月24日まで臨時休業となっておりますが、休業が長期間にわたっているため、保護者の皆さんにはご負担をおかけしていることと存じあげます。

生徒の皆さんにとっても、気持ちの晴れない毎日が続いていることと思いますが、何より健康管理に留意し、規則正しい生活を心がけてくれることを強く願っています。

期間中の学習等については、先日、各年次から郵送した郵便物の中に課題等を入れてありますので、各自で計画的な取組を進めていくようご家庭におきましてもご指導をよろしくお願いいたします。

3月11日付で分散登校についての通知が入りましたので、本校におきましては、以下のように実施いたします。また、下記の2の(1)～(4)を本校ホームページ上に掲載しましたので、ご確認をお願いいたします。

記

1 本校の分散登校日

・令和2年3月23日（月）1年次生（午前）

3月24日（火）2年次生（午前）

※当日の具体的な登校時間等については、来週初めにホームページやイチハコメールでお知らせいたします。

2 本日のホームページ掲載内容

(1) 北海道知事・北海道教育委員会教育長からのメッセージ

(2) 分散登校の概要について

※1、2については、小中学校向けのメッセージとなっています。

4 その他の箇所が高等学校向けになっています。

(3) 渡島教育局からの児童生徒向け「緊急メッセージ」

(4) 市立函館高等学校の生徒の皆さんへ ～校長メッセージ～

保護者の皆様へ

現在、本道においては、新型コロナウイルス感染症の拡大が進み、既に100人を超える患者が発生するなど、終息に向けて予断を許さない状況が続いており、あらゆる手段を講じて対策に取り組む必要があります。

こうした中、全道すべての学校に、春休みまでの臨時休業をお願いしておりますが、急な休業であり、また長期に及んでいることで、保護者の皆様には大変な御苦勞や御負担をおかけしております。

また、子どもたちは、日常の活動が大きく制限され、心身のケアも必要になってきていると思えますし、新学期に向け、学校に通うという生活のリズムを、徐々に取り戻していくことも重要と考えています。

このため、徹底した感染予防対策を講じた上で、学年や学級ごとに登校する「分散登校」を実施することといたしました。

具体的な方法については、今後、各市町村教育委員会から、学校の規模や通学の状況等を踏まえお示しすることとなりますが、保護者の皆様におかれましては、趣旨を御理解の上、御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

(別添「分散登校の概要について」も御覧ください。)

令和2年3月9日

北海道知事 鈴木直道
北海道教育委員会教育長 佐藤嘉大

分散登校の概要について

新型コロナウイルス感染症に伴う休業期間の長期化に伴い、感染予防の徹底を図りながら、児童生徒の心身のケアと新学期に向けた生活リズムを徐々に整えていくために、学校規模に応じ、学年や学級または地区を単位とする分散型の登校日を設けます。

1 感染予防対策

- ・ 家庭での健康観察、登校時の体温測定によるダブルチェック
- ・ 教職員の健康状態の確認
- ・ 手指の消毒、手洗いの徹底
- ・ 会場の十分な換気、清掃、消毒
- ・ 子どもたちの間隔は2m程度（マスクのない場合）
- ・ 風邪の症状がある場合は登校させない

2 実施方法

「症状のない方にとっては、人との接触が少ない活動や手を伸ばして相手に届かない程度の距離をとって会話をするとは、感染のリスクが低い活動（厚生労働省新型コロナウイルス対策専門家会議の見解）」を踏まえ、以下の方法により、実施する。

- ・ 学年、学級または地区単位に分散して登校
- ・ 体育館、地区の会館等の公共施設も活用
- ・ 当面は、一人週1回60分程度

3 内容

- ・ 初回は、感染症予防の正しい知識やその実践方法を指導
- ・ 児童生徒の健康状態の把握
- ・ 家庭学習へのアドバイス

4 その他

- ・ 分散登校は、通常の授業とは異なり、子どもの状況や保護者の考えで欠席しても可
- ・ 高等学校は、通学が広範囲にわたることやメール等での一定の指導が可能なこと、特別支援学校は、児童生徒の個別の対応が必要となることから、実施時期を含め別途通知

生徒のみなさんへの緊急メッセージ

生徒のみなさんとみなさんの大切な人の健康を守るために

新型コロナウイルスに

「うつらない！うつさない！」

感染拡大を防止するために…

若年層(10代後半から30代)が、気付かぬうちに感染を拡大させている可能性があります。



(政府の専門家会議より)

○風通しが悪く、人が大勢集まる場所
○不特定多数の人が接触するおそれが高い場所

などへの出入りは控えましょう。

接触感染
防止!

手洗い・うがい

ウイルスが体に入らないために、こまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗い、うがいをしましょう。

飛沫感染
防止!

咳エチケット

ほかの人にウイルスをうつさないために、マスクやハンカチなどで口をおおきましょう。



新型コロナウイルスを防ぐには

～集団感染のリスクはないか？大切な人を守ることができるか？～

- 体調不良(特に風邪ぎみ)のときは、自宅でしっかり休養をとる。
- 風通しが悪く、人が大勢集まる場所には行かない。
- 定期的に部屋の換気をする。
- こまめに手洗いやアルコール消毒をする。

市立函館高校の1・2年次の生徒の皆さんへ

ー校長メッセージー

皆さん、臨時休業中の毎日をどう過ごしていますか？

夜更かしが続いて不規則な生活になっていませんか？

現在、全国各地で新型コロナウイルス感染症の感染拡大が進み、北海道でも既に100人を超える患者が発生するなど、終息に向けて予断を許さない状況が続いています。

臨時休業開始から2週間程が経過しましたが、感染の拡大を防ぐ重要な時期であり、皆さんにとっては、この学年末は新学期に向けた大切な時期でもあります。

この臨時休業の意味を一人一人がしっかり受け止め、感染予防に努めながら、その日の過ごし方を自ら考え、次の点に留意して、一日一日を大切に過ごしてください。

1 家族とともに検温するなど、健康チェックに努め、のどの痛み、咳、発熱などがある場合は外出を控えてください。また、手洗いなどの消毒、咳エチケットに努めてください。

2 換気が悪く、不特定多数の人が密集する空間（友人宅などにおいて、大人数で集まることなども含まれます）は、感染リスクが高いことから、その規模の大小に関わらず、避けてください。

また、相手との一定程度の距離をとった会話や、混雑していない時間帯を選んでの買い物などに心がけてください。なお、屋外での散歩やジョギング等は感染リスクが低いと言われています。

厚生労働省「新型コロナウイルス感染症対策専門家会議」の報告では、10代後半から30代の若年層が気付かないうちに感染を拡大している可能性があり、特に若い者は、重症化する割合が非常に低いものの、自覚がないまま気付かないうちに、中高年者や重症化するリスクの高い人への感染を広げてしまう可能性があると言及されています。

3 家庭での学習については、学校が送付した学習資料などを活用し、各自の目標や進路希望に応じた学習を心がけてください。

◆ 本校の先生方は、皆さんのことを心配しています。何かありましたら遠慮しないで電話などですぐに相談してください。

・市立函館高等学校 0138-52-0099

◆ もし、ご家族や本校の先生に相談できず、困ったことがあったときは、次の番号に電話してください。

・厚生労働省電話相談窓口 0120-5656-53（毎日9時～21時）

・道教委子ども相談支援センター 0120-3882-56（毎日24時間）